

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 3 月 10 日 (2005.3.10)

【公開番号】特開 2003-13951 (P2003-13951A)
【公開日】平成 15 年 1 月 15 日 (2003.1.15)
【出願番号】特願 2001-192507 (P2001-192507)
【国際特許分類第 7 版】
F 1 6 C 29/04
F 1 6 C 41/04
【F I】
F 1 6 C 29/04
F 1 6 C 41/04

【手続補正書】
【提出日】平成 16 年 4 月 6 日 (2004.4.6)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

直動案内軸受装置の案内レールに滑動自在に嵌合されるスライダを仮に組み付ける仮軸において、分子構造の少なくとも一部に脂肪族ポリエステル成分を有する樹脂で構成したことを特徴とする直動案内軸受装置用スライダの仮軸。

【請求項 2】

前記樹脂は、分子構造中に、前記脂肪族ポリエステル成分とともに芳香族ポリエステル成分、ポリカーボネート成分、又は脂肪族ポリエーテル成分を有することを特徴とする請求項 1 に記載の直動案内軸受装置用スライダの仮軸。

【請求項 3】

前記脂肪族ポリエステル成分は、ポリブチレンサクシネート、ポリエチレンサクシネート、ポリカプロラクトン、ポリ乳酸、ポリ-3-ヒドロキシ酪酸、ポリヒドロキシ吉草酸、及びポリブチレンサクシネート・アジペートのうちの少なくとも 1 種であることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の直動案内軸受装置用スライダの仮軸。